

2014 年 9 月ベトナム経済事情

2014 年 10 月
在ベトナム日本大使館経済班

◆2014 年 1～9 月期の経済成長率（速報値）は 5.62%

越統計総局が発表した速報値によると、2014 年 1～9 月期の経済成長率は 5.62%。四半期別では第 1 四半期が 5.09%、第 2 四半期が 5.42%、第 3 四半期が 6.19%。過去 3 年間では最高水準。加工製造業の成長率は 8.57%と好調。不動産業は前年同期に比べ回復の兆しはあるものの 2.93%止まり。個人最終消費は 5.12%増、固定資本形成は 4.84%増。政府は 2014 年の経済成長率目標 5.8%の達成は実現可能との見通しを示している。

過去 3 年間の 1～9 月期 GDP 成長率（%）

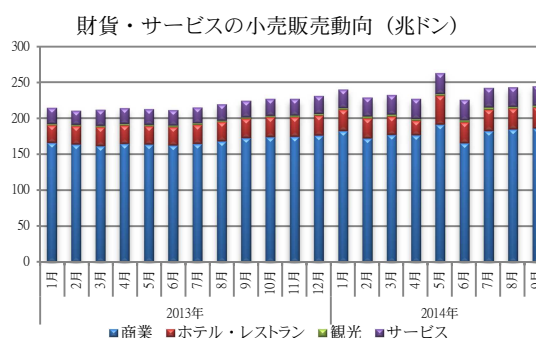
	2012 年	2013 年	2014 年	2014 年上半期 GDP 成長率の 産業分野別内訳
合計	5.10	5.14	5.62	5.62
農林水産業	2.50	2.39	3.00	0.54
鉱工業・建設業	5.76	5.20	6.42	2.46
サービス業	5.66	6.25	5.99	2.62

（データ）越統計総局

1. 消費・貿易・投資等の動向

（1）財貨・サービスの小売販売の動向

- 2014 年 1～9 月期の財貨・サービスの小売販売額は 2145.5 兆ドン（暫定値、以下同様）。前年同期比の名目伸び率は 11.1%増、物価上昇分を除いた実質伸び率は 6.2%増。セクター別、業種別の動向は下表の通り。



（データ：越統計総局、注：最新月は暫定値。）

2013 年 1～9 月期の財貨・サービスの販売動向（セクター別、産業別）

セクター	販売額 (兆ドン)	構成比 (%)	対前年同期 比 (名目)
国有	216.9	10.1	8.4%
非国有	1855.9	86.5	11.1%
外資	72.6	3.4	21.6%

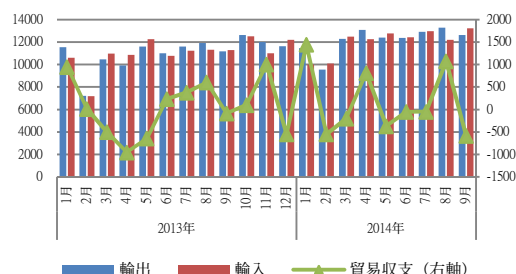
産業	販売額 (兆ドン)	構成比 (%)	対前年同期 比 (名目)
商業	1617.2	75.4	10.7%
ホテル・レストラン	259.5	12.1	11.9%
観光	22.3	1.0	17.4%
その他サービス	246.5	11.5	12.5%

(2) 輸出入の動向

① 輸出

- 2014年1～9月期の輸出額は、前年同期比14.4%増の1098.8億ドル。主要輸出品目は、①携帯電話・同部品172.6億ドル（前年同期比11.3%増）、②縫製品155.2億ドル（同19.0%増）、③PC・電子機器・同部品74.9億ドル（同2.1%減）、④履物74.4億ドル（同24.5%増）、⑤原油58.1億ドル（同9.1%増）。
- 主要品目別、主要相手国・地域別の動向は下図のとおり。

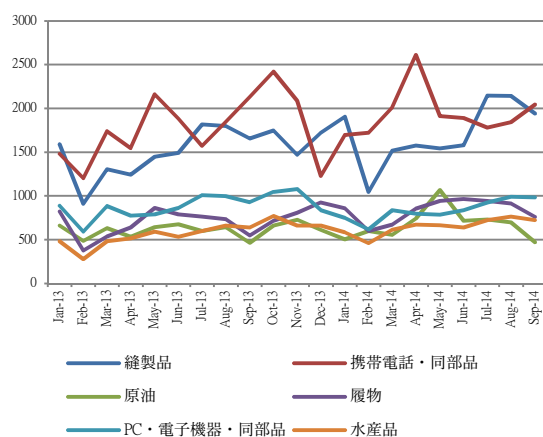
月別貿易動向（百万ドル）



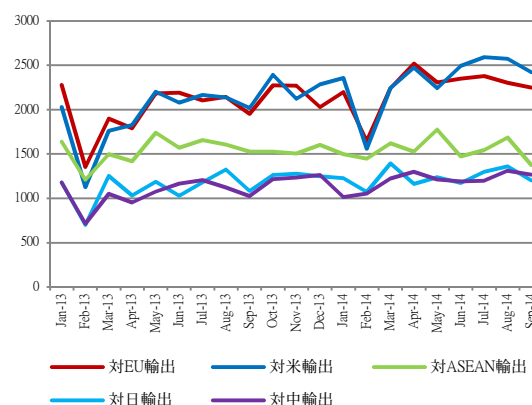
（データ：越税関総局）

輸出の推移（百万ドル）

主要品目別



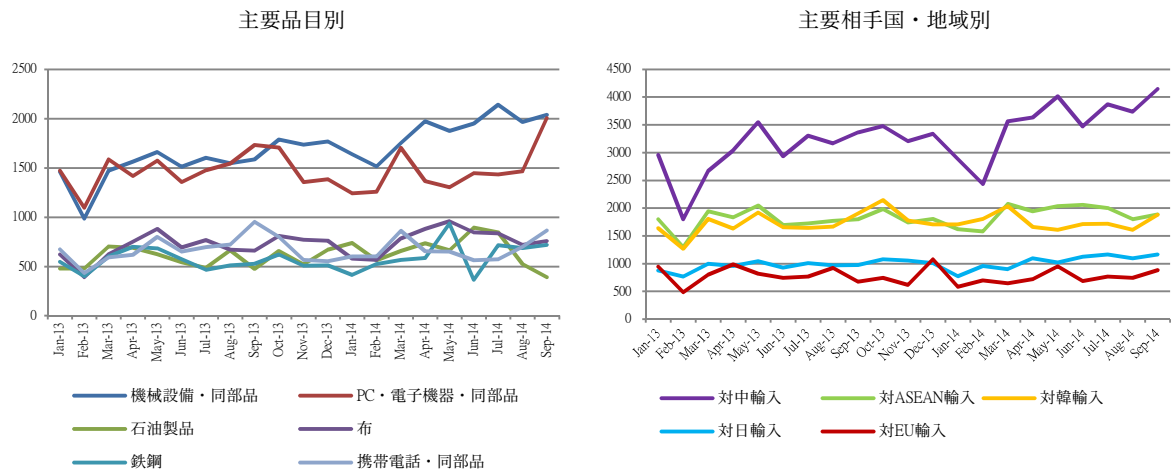
主要相手国・地域別



② 輸入

- 2014年1～9月期の輸入額は、前年同期比11.6%増の1076.1億ドル。主要輸入品目は、①機械設備・同部品161.7億ドル（前年同期比21.0%増）、②PC・電子機器・同部品131.6億ドル（同0.9%減）、③布68.8億ドル（同14.3%増）、④石油製品63.2億ドル（同22.7%増）、⑤携帯電話・同部品60.7億ドル（同1.0%減）。
- 主要品目別、主要相手国・地域別の動向は下図のとおり。

輸入の推移（百万ドル）



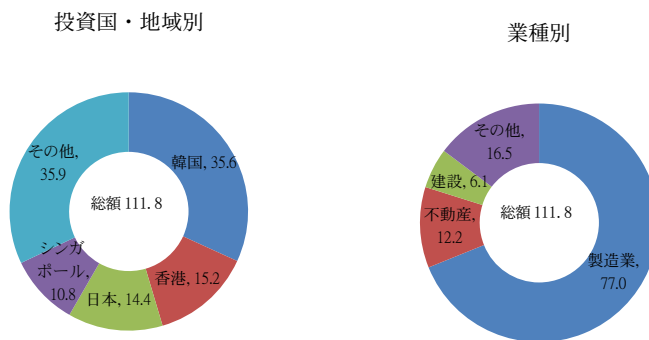
③ 貿易収支

- 2014年1～9月期の貿易収支は約22.7億ドルの黒字。

(3) 外国直接投資の動向

- 年初から9月20日時点までの外国直接投資認可額は、前年同期比25.5%減の111.8億ドル。新規投資（1152件）は同17.8%減の76.3億ドル、追加投資（418件）は同37.8%減の35.4億ドル。なお、外国直接投資実行額は、前年同期比3.2%増の89億ドル（暫定値）。
- 日本からの対越直接投資（認可額）は韓国、香港について3番目。
- 年初から9月20日時点までの大型案件としては、①電子部品製造工場（バクニン省）への約10億ドルの新規投資（韓国）、②繊維製造工場（クアンニン省）への約3億ドルの新規投資（香港）、③総合病院建設・関連医療サービス（ハイズオン省）への約2.3億ドルの新規投資（カナダ）、④工業団地開発（クアンニン省）への約2.2億ドルの新規投資（香港）、⑤商業施設付属マンション（ホーチミン市）への約2億ドルの新規投資（香港）等がある。

2014年1～9月期のFDI認可額（新規及び追加、億ドル）



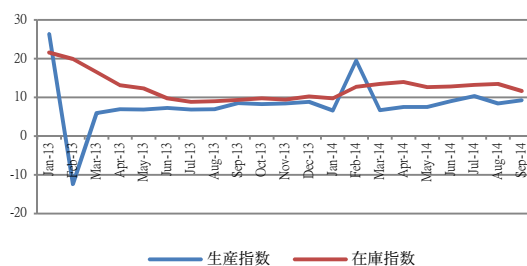
（データ：越外国投資庁）

2. 産業活動

(1) 鉱工業生産

- 2014年1～9月期の鉱工業生産指数は、前年同期比6.7%増。産業別では、鉱業が前年同期比0.4%増、製造業が同8.3%増、電力が同11.2%増、水・廃棄物処理が同6.0%増。
- 製造業における生産指数及び在庫指数の上昇率の変化は右図のとおり。

製造業における生産指数・在庫指数の上昇率
(対前年同月比, 単位: %)



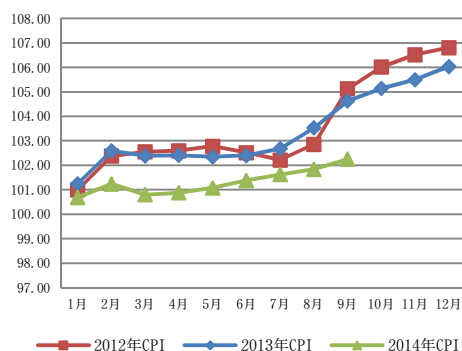
(データ: 越統計総局)

3. 物価と金融情勢

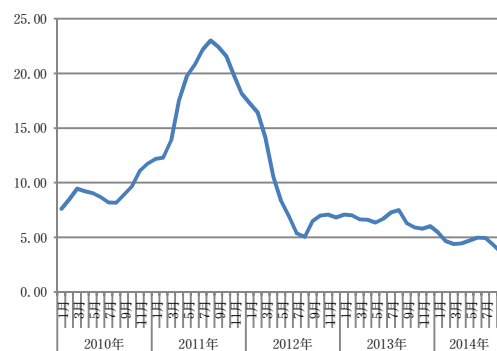
(1) 消費者物価指数

- 2014年7月、8月及び9月の消費者物価指数 (CPI) は、それぞれ前月比0.23%増、0.22%増及び0.40%増。9月のCPI上昇は主として新学年度開始に伴う学費上昇による。2014年9月のCPIは2013年末比で2.25%増。2014年1～9月期の平均では前年同期比4.61%増と比較的安定。

消費者物価指数の推移 (前年末=100)



消費者物価指数の上昇率 (対前年同月比)



(データ: 越統計総局)

(2) 金融情勢

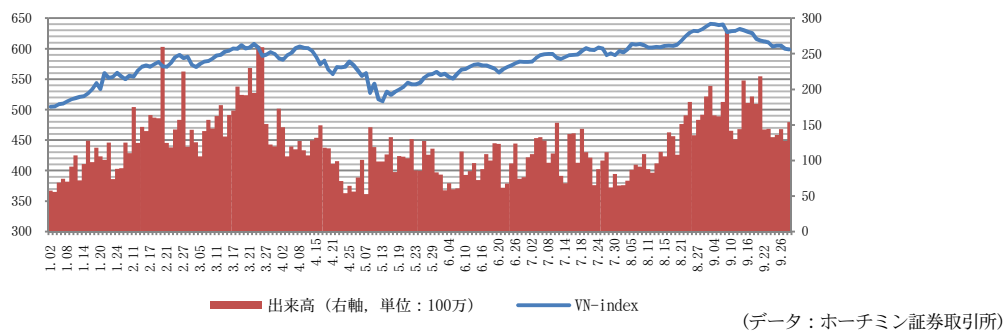
① 金融

- 2014年3月18日、国家銀行はリファイナンスレート及びディスカウントレートをそれぞれ0.5%引き下げ。引き下げは2013年8月以来約7か月ぶり。2014年9月末時点では、貸出基準レート: 9%, リファイナンスレート: 6.5%, ディスカウントレート: 4.5%。

② 証券市場

- ホーチミン証券取引所のVN-Indexは年初から継続的に上昇し、3月半ばに600ポイントに到達。5月に再び510ポイント台まで下落したが、その後徐々に上昇、9月初旬に640ポイントを記録。9月末現在、600ポイント付近で推移。

VN-Indexの推移（2014年）



③ 為替相場

- 2014年6月19日、国家銀行は約1年ぶりに、国家銀行の定める対米ドル基準レートを1ドル当たり 21,036 ドンから 21,246 ドンに切り下げ（1%切り下げ）。9月末時点の銀行提示レートは 21,245 ドン前後。

VND/USD為替レートの推移（2014年）

